

平成23年度（平成22年度決算）事務事業評価シート

平成23年 9月21日 作成

		担当課	商工グループ					
事務事業名		横綱記念館管理運営費			施策コード	116161		
施策の体系	大項目	地域を支える産業の充実			法的根拠等	法令	条例	その他
	中項目	観光の振興			横綱記念館条例			
	小項目	観光				実施方法	直営	委託
	財務名称	横綱記念館管理運営費			委託事業等			
事業概要	二人の横綱が数々の苦難を乗り越えて横綱へと駆け上がっていく様子と輝かしい功績を紹介している。また、毎年、8月には九重部屋力士の夏合宿が行われ町の観光拠点となっている。							
事業の目的	(1)対象（誰を、何を対象としているのか）			(3)手段（どのような手法、手順で行っているのか）				
	観光客及び町民を対象としている。			千代の山・千代の富士の二人の横綱の出身地として「横綱の里」を中心としたまちづくりを進めており、そのシンボル施設として平成9年に横綱記念館をオープンし、以後、民間業者に委託して管理運営を行っている。				
	(2)意図（対象をどのような状態にしたいのか）							
(1)横綱の里を町内外に紹介する町のシンボル施設 (2)観光の拠点施設								
1 必要性	(1)町関与の根拠（町が行う必要がある事業か）			計	2	点		
		法令等で実施が義務付けられている事業。	1点	追加事由	横綱の里づくりの中核施設として整備した施設である。	1点		
		生活環境の確保等、町民生活に直結した事業で、当然の責務として町が行うべき事業。	1点		内部管理・運営等の事業。（点数対象外）	-		
		社会的・経済的弱者の生活維持・安定のために不可欠な事業。	1点		（説明）関与の根拠に関し、内容を具体的に記入します。			
		町の特性や魅力を生かした取り組みなど、戦略的な事業。	1点		町が事業主体として整備したものであり、平成9年4月よりオープンしている。管理運営は民間業者に委託している。			
		民間等による実施が望まれるが、サービスの確保が困難なため、町が先導・補完する事業。	1点					
	(2)社会情勢や町民ニーズの変化等			計	1	点		
		国の制度の見直しや社会環境の変化によって、サービス内容の拡充が求められている。	1点		法令等で実施内容や手法が定められて、町の創意工夫が入る余地はない。（点数対象外）	-		
		対象者、利用者が増加するなど、町民ニーズが高まっている。	1点		（説明）妥当性に関し、内容を具体的に記入します。			
		事業の硬直化・固定化を避けるため、種々の改善を行い、事業の効果が顕著になってきている。	1点		町内の観光拠点としての役割を担っている。			
	限られた財源の中にあっても、実施の緊急性、優先性は高い。	1点						
	追加 平成元年に横綱橋、平成2年に横綱街道の整備、平成3年に女相事由撲大会開催など、「横綱の里」のシンボル施設としてのニーズが	1点						
2 有効性	(1)成果・協働に対する事業の有効性			計	1	点		
		施策を達成するうえで、当該事業の貢献度は高い。	1点		（説明）有効性に関し、内容を具体的に記入します。			
		事業の継続により、成果目標（事業の意図）の向上が期待できる。	1点		平成17年にオープンした福島町青函トンネル記念館とともに、観光客滞留のための施設として有効である。			
		類似した事業との統合や連携を図る余地はない。	1点					
	町民参加と自治意識の向上が図られている。	1点						
3 達成度	(1)達成度の測定			計	1	点		
	区分	指標（算式）		単位	平成20年実績	平成21年実績	平成22年実績	平成22年当初計画
	活動指標 具体的な活動の内容	指標	入館者数	人	12,454	13,173		
		(算式)						
	成果指標 どれだけの成果が現れたか	指標	入館者一人当たりの管理費	円	864	825		
		(算式)						
		指標						
		(算式)						
		活動の効果を明確かつ具体的に示すことができる。	1点		（説明）成果・効果や達成度に関し、内容を具体的に記入します。			
		意図した成果が得られている。（達成度概ね80%以上）	1点		ゴールデンウィークと8月を中心に町内の観光拠点として効果をあげている。			
	あまり成果が出ていない。（概ね60%未満）	-1点						

